



ふしぎ駄菓子屋銭天堂シリーズ(全14巻)

廣島玲子著 / JyaJya 絵

一軒の駄菓子屋。この店にくる客は、その駄菓子に魅せられ、とりこになり、彼らの運命は、大きく変わることになっていきます。駄菓子に翻弄される人たちを描いて、子どもだけでなく、大人も夢中にさせるシリーズです。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家 (☎ 75-2555)
※現在リニューアル工事中
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽誰にも相談できません みんなのなやみばくのこたえ(高橋源一郎)▽志麻さんの台所ルール 毎日のごはん作りがラクになる、一生ものの料理のコツ(タサン志麻)▽空洞のなかみ(松重豊)▽老婦人マリアンヌ鈴木の部屋(萩野アンナ)▽イグジット EXIT(相場英雄)▽紅蓮の雪(遠田潤子)▽2020年の恋人たち(島本理生)

■洞爺総合センター図書室

▲一般▽大人は泣かないと思っていた(寺地はるな)▽トラペジウム(高山一実)▽「言葉にできる」は武器になる(梅田悟司)▽世界でいちばん素敵な花と草木の教室(稲垣栄洋)▽縫わんばならん(古川真人)▽世界一美味しい手抜きごはん 最速!やる気のいらない100レシピ(リュウジ)▽人質の朗読会(小川洋子)▽日没(桐野夏生)▽人生で大事なことはみんなゴ

絵本の玉手箱 4月のおはなし会
■日時 4月12日(月)、4月17日(土)、4月26日(月) 10時～11時30分、4月15日(木) 14時～15時30分
■場所 あぶた母と子の館
■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)
※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

リラから教わった(山極寿二)▲児童書▽たぬきの花よめ道中(最上一平著/町田尚子絵)▽バッタロボットのぼうけん(まつおかたつひで)▽ルーパートのいた夏(ヒラリ・マツカイ著/富永星訳)▽この計画はひみつです(ジヨナー・ウインター)▽ゆきだるまとかがみもち(林大林著/岡本よしろう絵)

●みずうみ読書の家について

4月1日からリニューアル工事のため、休館となっております。本の貸出しについては、あぶた読書の家で電話予約すると、後日、洞爺湖温泉支所で受け取れますので、利用ください(予約 ☎ 76-2100)

地域おこし協力隊



通信

vol.37

今月の
リポーター
西山雄治さん



洞爺湖町へ移住を考えた矢先に「地域おこし協力隊」の募集を見つけ

重な経験となりました。

「洞爺湖町商工会」で、同じ建物内にあるボルダリング施設の管理や振興活動、商工会の支援業務などの仕事と聞いていましたが、業務に携わるまでは商工会がどのような役割を担う場所なのか明確には理解してはいませんでした。

私は3月末で地域おこし協力隊の任務を終え、今後は商工会会員として、私に着任したところから親しく接してくださった事業者の会社就業することになりました。今後とも積極的に挑戦し、自分のライフスタイルをこの地に根ざしていけるよう歩んでいきたいと思っています。

実際に中に入って仕事を始め、地域の商工事業者と交流をするうちに商工会の果たす役割を理解していき、税の仕組みに関する知識も深めることができたこと、そしてこの町がどのような人たちで構成され、支えられているのかを知ることができたことはとても貴重